



一般社団法人 九州タクシー無線協会
〒860-0805 熊本市中央区桜町2番17号
TEL 096-353-3916 FAX 096-288-1260



謹 賀 新 年



本年もよろしくお願ひ申し上げます

- | | | |
|--------|-------|-------------------|
| 会 長 | 稲葉伸一郎 | (株) 熊本駅構内タクシー |
| 副 会 長 | 漢 二美 | 大分シティタクシー (株) |
| 〃 | 四元 永生 | 元船光タクシー (株) |
| 〃 | 安川 昌彦 | 筑タク運輸 (協) |
| 理事・相談役 | 羽仁正次郎 | (株) ハニ |
| 理 事 | 石橋 孝三 | (株) 光タクシー |
| 〃 | 堀 貫治 | 太陽交通 (株) |
| 〃 | 浅野間康雄 | 国際興業グループ事業 (協) |
| 〃 | 古賀 隆太 | 第一交通産業 (株) |
| 〃 | 野上 正嗣 | 福岡交通 (株) |
| 〃 | 日下部隆也 | 日新交通 (株) |
| 〃 | 田中 信之 | 久留米報国自動車 (有) |
| 〃 | 嘉久 礼子 | 鷹羽運輸事業 (協) |
| 〃 | 齊藤 恭宏 | (株) 鳥栖構内タクシー |
| 〃 | 四元 清安 | 元町タクシーグループ配車組合 |
| 〃 | 小山 剛司 | (株) T a K u R o o |
| 〃 | 吉本 悟朗 | エムアール交通 (株) |
| 監 事 | 寺本 光秀 | (有) 第一交通タクシー |
| 〃 | 入江 展史 | (株) 入江タクシー |
| 専務理事 | 古家 哲明 | (一社) 九州タクシー無線協会 |
| 事務局員 | 小松 益美 | 〃 |



新年のご挨拶



一般社団法人 九州タクシー無線協会
会 長 稲 葉 伸 一 郎

新年明けましておめでとうございます。

新春を迎えるにあたり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

経営革新の方針を掲げられ日々努力されている皆様方のご労苦に心より敬意を表しますと共に、益々ご健勝にて発展される善き年となりますよう衷心よりお祈り申し上げます。

私事ではありますが、去年は秋の叙勲に際し、図らずも自動車無線功勞でその栄に浴しました。わが身に過ぎたる榮譽に大変恐縮しております。これも皆様方の心温かき御支援と御訓導の賜であり、厚く御礼申し上げます。受章を期に、当無線協会及び全自無連の発展に尽力する決意を新たにしておりますので、今後とも皆様方のご厚誼とご叱責を賜わりますよう宜しく願い申し上げます。

さて政府は、「超スマート社会」構想を掲げ、AI（人工知能）、IoT（全てのモノのインターネット接続）及びロボット技術等の活用で、利便性の向上をはじめ少子高齢化、地域格差や貧富格差などの社会的課題の解決を目指しています。

例えば交通分野においては、各自動車からのセンサー情報に加え、天気、道路混雑、宿泊、飲食のリアルタイム情報や過去の利用履歴などのビッグデータをAIで解析します。好みに合わせた観光コースや天気・混雑を考慮した最適な移動ルートが提案され、自動車の運行や旅行がしやすくなる仕組みです。また、自動運転支援で渋滞や事故がなく、快適に移動することも可能になります。社会全体として、交通機関からのCO2排出削減や、消費の拡大、地方の活性化にもつながると言われています。

超スマート社会の到来は、タクシー業界への影響も大きく、そのためにタクシー無線も、さまざまな知能・情報が共有される社会に対応すべく「新しいスタイルへの挑戦」を余儀なくされています。無線の一層の高度化を図ることによって利用者の利便性を高め、社会的ニーズに応えていくことがタクシー事業者へ求められています。ICT（情報通信技術）の進展により、世の中が新しい社会への変化を呼び起こしている今日、顧客の要求・視点との共有化を図りながら新しいことに挑戦してこそ私たちの未来が開けるものと信じています。

今年も、個別輸送のタクシーはコロナ禍のなかで最も信頼されてきた公共交通機関であるということに誇りをもって、目前の危機をご一緒に乗り越えていく所存ですので、皆様のお力添えのほど宜しくお願い申し上げます。

最後に、皆様方と社員様、そしてご家族の皆様のご健康とご繁栄を心より祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶



総務省 九州総合通信局
局長 野崎 雅 稔

新年明けましておめでとうございます。
一般社団法人九州タクシー無線協会、並びに会員の皆様におかれましては、平素から電波行政・情報通信行政に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

タクシーが地域の方々の毎日の重要な移動手段としての役割のみならず、災害発生時などの非常時には社会全体のために大きな役割を果たされていることに対し、心より敬意を表します。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加えて、ロシアのウクライナ侵攻による燃料や食料等の物価高騰により、九州地域においても、タクシー業界を含め様々な業界の経済活動において、厳しい状況が続きました。一日も早く九州の地域経済の状況が改善し、将来への発展に向かうことを心から祈念しております。

さて、現在、九州管内で運用されている約1万1千局のタクシー無線については、ほぼデジタル化が完了し、今後は、タクシー利用者の更なる利便性の向上や情報伝達の高度化・効率化等の社会ニーズに応じていくことが求められています。

特に、九州においてはTSMCの進出やインバウンドの再開に伴い、新たに多くの外国の方が生活されたり、来訪されたりすることが予想されます。そのような方々に九州で快適に過ごしていただけるように、九州総合通信局では、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）が開発した30以上の言語の間で音声翻訳が可能な多言語音声翻訳アプリ（VoiceTra）の普及を推進しています。全国では累計で700万ダウンロードを超えました。

例えば、鳥取県ハイヤータクシー協会では、タクシー車内で走行中に運転席から後部座席の外国の方に観光案内をするために多言語音声翻訳アプリが導入されました。九州に積極的に外国の方々を呼び込み、顧客満足度を向上させるために、VoiceTraをご活用いただければ幸いです。

また、政府が掲げるデジタル田園都市国家構想において、公共交通・物流・インフラ分野のDXによる地域活性化を目指しており、MaaS、自動運転等の公共交通分野のデジタル化等により魅力的な地域づくりを推進しています。九州総合通信局では、このようなデジタル化に資する5Gや光ファイバ等のインフラ整備やスマートシティの実現を推進していきます。

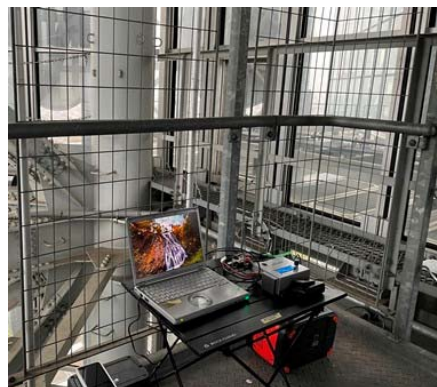
最後になりますが、一般社団法人九州タクシー無線協会、並びに会員の皆様の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

全自無連「地域自営IoT無線システム」の実証実験

全自無連（全国自動車無線連合会）は、11月29日から12月1日、愛知県の名古屋市東山スカイタワー及び日進市周辺地域において「地域自営IoT無線システム」の実証実験を行いました。総務省東海総合通信局から受託した調査検討事業の一環。全自無連、各地方無線協会、東海総合通信局及び無線機製作業者など総勢24名で取り組まれ、当無線協会からは古家専務理事が実験支援要員として参加しました。また、12月1日は公開され、新聞社や総務本省職員等が視察されました。

システム構成は、東山タワーの上層階に基地局を設置、日進市役所別棟に指令室（通信所）を設け、この間をインターネット回線で接続しています。また、日進市内を移動範囲とする車両と基地局の間はIoT無線（LPWA※のLoRa※規格）を使って通信する形態となっています。

※ LPWA : LowPowerWideArea ※ LoRa : LongRange



基地局（東山スカイタワー）

各業種で使用するアプリの同時利用を確認

今回の実証実験の主たる目的は、タクシー、路線バス及びゴミ収集車を使いながら各業種で使用する異なるアプリの同時利用を確認するための技術試験でした。車両は、借り上げタクシー3台、実運行中の日進市内巡回バス8台、実運行中のゴミ収集車1台及びレンタカー1台が使用されました。

アプリは、タクシーモードではGPSによる位置情報、動態（実車、空車、支払い、休憩）及び指令室からのメッセージの送受信であり、バスモード／ゴミ収集車モードでは、GPSによる位置情報、バス停／ゴミ収集地点の通過情報及び指令室からのメッセージ送受信となっています。いずれも音声による通信はできません。

今回使用したIoT無線はLPWA通信技術





指令室（市役所別棟）



移動局（タクシー車内）

のひとつである LoRa 規格を採用しており、これまでの実証実験（東京及び大阪での実験を含む）において低電力で広範囲のエリアが確保できることが明らかになっています。今回、さまざまなアプリを同時に利用できることが証明され、タクシーに限らず多くの業種でひとつの基地局を共同利用することになれば、無線機器の低廉化につながることを期待されます。

全自無連は、1月に最終的な調査検討会を開催したうえで、3月には調査研究報告書を総務省に提出する予定です。その後、総務省による審査（一般業務用 IoT 無線の有用性や周波数の有効利用等の評価）を経て、順調に推移すれば技術基準や免許方針等の策定を待つこととなります。

秋の叙勲

稲葉会長が旭日双光章を受章

令和4年秋の叙勲受章者が11月3日に発表され、当無線協会の稲葉会長（熊本駅構内タクシー代表取締役・73歳）が旭日双光章を受章されました。

当無線協会が全国自動車無線連合会を通じて総務省に対して稲葉会長を叙勲候補者として推薦していました。長期にわたる重責を担いながらの社会貢献等の功績が認められ、総務省及び内閣府の審議を経て閣議において受章が決定されたものです。功労名は自動車無線功労。当無線協会関係では、昨年の四元副会長に続き2年連続受章となりました。

稲葉会長の全国組織及びブロック組織での主な業歴は次のとおりです。

- ・（一社）全国自動車無線連合会 副会長・理事 21年
- ・（一社）九州タクシー無線協会 会長・理事 21年

※#受章者の写真・コメントにつきましては、会長の新年のご挨拶と重複のため省略しました。

令和4年度第2回理事会を開催

当無線協会の令和4年度第2回理事会が10月21日、熊本市で開催されました。理事18名中13名、監事2名中1名が出席し、以下の議事について審議されました。採決状況については、いずれも満場で議決・承認・確認されました。

なお、会議の冒頭、ご逝去された故高橋正秀様（前当無線協会副会長、前九州交通㈱代表取締役、71歳）のご冥福を祈り黙祷が捧げられました。



(1) タクシー無線の施設状況について

令和4年度上期（4月1日～9月30日）の無線局数の増減については、移動局ベースで、自営デジタル269局減、MCA36局減、IP無線109局増、自営アナログ8局減、差引合計204局減となりました。9月末現在での合計局数は14,652局です。

(2) 会員の入会・退会状況について

令和4年度上期での入会会員は2社、退会会員は9社となりました。

(3) 令和4年度予算の執行状況（上期）について

令和4年度上期における経常収益は8,007,811円（年間予算比53.4%）、経常費用は8,642,492円（年間予算比50.7%）、当期経常増減額は△634,681円となりました。

(4) 支部事務局業務の本部事務局への移管等について

支部事務局業務の本部事務局への移管、支部費の廃止及び本部費の値上げについては、令和3年度総会決定に基づき、鹿児島支部は令和3年10月から、北九州支部、筑豊支部、佐賀支部、熊本支部は令和4年4月から順次施行しています。

現時点では、本部での事務や会員の会費納入等については、当該支部のご協力もあり、特段の問題もなく順調に推移しています。

今後のスケジュールは、令和5年4月からの施行を希望されている大分支部及び宮崎支部との事務引継や当該支部会員への周知等を令和5年1月～3月にすすめることとしています。

(5) 令和5年度通常総会の計画案について

令和5年度通常総会については、新型コロナウイルスの感染状況の見通しや経費削減措置継続の必要性などから、次のとおり熊本市において必要最小限の規模・内容で開催する予定です。

① 開催日時 令和5年6月16日（金） 12:30～14:00

[注] 開催日については、理事会後に変更されています（事後承認予定）

② 開催場所 熊本市（ザ・ニューホテル熊本）

③ 規模 参加者総数15名程度（各支部1名程度）

④ その他 懇親会、支部長会議及び親善ゴルフ大会は実施しない

(6) 令和4年度支部通信費助成金について

令和4年度支部通信費助成金として、本部要請による文書等の会員配布のための送料（通信費）の1/4相当額を各支部へ補助するものです。

..........*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*

協会事務局からのお知らせ

..........*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*.....*

(1) 再免許の手続き（委任状提出）をお急ぎください！

免許の有効期間が令和5年5月31日に満了する無線局は、令和4年12月1日から令和5年2月28日までの間に再免許の申請が必要です。

今回の再免許対象無線局を有する会員は下表のとおりであり、該当の会員へは昨年11月11日に手続き方法等を含む再免許通知文書を送付しております。

令和4年11月11日現在

支 部	名簿No.	免許人名（会員名）	基地局	移動局
北九州	8	小倉交通グループ協同組合	1	
北九州	34	昭和交通株式会社	1	
北九州	37	太陽無線タクシー共同配車センター	1	
北九州	37	宇島太陽交通株式会社		10
北九州	37	文化太陽交通株式会社		9
北九州	43	有限会社ことぶきタクシー	1	
福 岡	24	安川グループ無線共同配車組合	2	
福 岡	30	西日本個人タクシー協同組合		34
筑 後	8	観光中央無線配車共同組合	2	
筑 豊	5	有限会社Shonai観光	1	17
筑 豊	12	MGタクシー株式会社	2	
長 崎	1	長崎個人タクシー協同組合		10
佐世保	8	元町タクシーグループ配車組合	1	
対 馬	6	株式会社ホテル対馬	1	9
大 分	31	中津太陽交通株式会社	1	
宮 崎	9	三和交通グループ共同配車組合	2	
宮 崎	9	宮崎タクシー株式会社		24
宮 崎	11	有限会社あい交通	2	17
鹿児島	65	有限会社オダ	1	9
北 薩	4	有限会社川内観光交通	1	9
合 計			20	148

当無線協会本部では、国へ納付する再免許申請手数料を約1/3軽減するため、電子申請の代行支援を行うとともに、委任状等の提出内容をチェックしながら手続き洩れのないように努めてまいります。

当局への申請手続期限は2月28日ですが、委任状等に不備があった場合には修正のために一定の日数を要しますので、遅くとも2月20日までに当無線協会へ提出してください。未だ手続きされていない会員におかれましては、速やかに委任状等を提出されますようお願いいたします。なお、分からないことがございましたら、当無線協会本部までお気軽にご相談・お問合せください。



(2) 定期検査の点検実施報告書提出はお済ですか！

本年度の定期検査対象無線局の「点検実施報告書」が未提出の会員の方は、速やかに提出されますようお願いいたします（対象無線局は会報7月号参照）。

なお、コロナ禍対応など特段の事情により提出が困難な場合は、期限の延長を願い出ることも可能ですので、早めに当無線協会本部までご相談ください。

(3) 電波利用料の改訂

電波利用料が3年ごとの見直しに伴い、令和4年10月1日付で改訂されました。タクシー関係無線局の1局あたりの電波利用料額は下表のとおりです。

局 種	新料額（年額）	旧料額（年額）
基 地 局	6,400円	5,900円
陸上移動局	400円	400円

(4) 無線従事者養成講習会の計画（令和5年1月～3月）

【講習日・講習場所】

- ・ 令和5年1月12日（木） 福岡市（福岡商工会議所）
- ・ 令和5年1月27日（金） 熊本市（熊本市国際交流会館）
- ・ 令和5年2月8日（水） 鹿児島市（鹿児島県老人福祉会館）
- ・ 令和5年2月17日（金） 福岡市（福岡商工会議所）
- ・ 令和5年3月2日（木） 宮崎市（宮崎県農協会館AZM）

【受講費用等】

- ・ 受講費用 22,734円（受講料、免許証取得費用、消費税等を含む）
- ・ 新型コロナウイルス感染防止対策のため中止となる場合があります。
- ・ 受講希望の方は、（公財）日本無線協会九州支部（電話096-325-1384）に詳細を問い合わせのうえ直接申し込んでください。

(5) 今後の会議予定等

- ① 支部事務局会議（1月下旬） メール審議形式
- ② 令和4年度第3回理事会（3月下旬） 於：熊本市
- ③ 監事による監査（4月中旬） 於：本部事務局
- ④ 令和5年度第1回理事会（4月下旬） 於：熊本市

- ・ 会報は当無線協会の Web サイト(<https://kyumukyo.sakura.ne.jp/>)でもご覧いただけます
- ・ 全自無線の情報誌「インフォメーションタクム」も上記 Web サイトに掲載しています